

若駒通信

発行人：川上善寿 発行所：川上しんべい事務所 福岡市東区西戸崎6-2-7 TEL: 603-6815 FAX: 603-6825 第8号

— ご挨拶 —

後援会の皆様のご支援をいただき、2期目も4年目となりました。おかげさまで、今年は第5委員会の委員長、都市問題等調査特別委員会の副委員長を拝命し、勉勵させていただきます。先日、安倍晋三内閣が発足し、国は新しい体制でスタートしましたが、私は国を良くするためには、まず地域を良くしなければなりません。



10月29日 復興祭に来んね!

志賀島北海岸防工事が終わわり、10月中旬より月別通行ができるようになりました。29日は開通の祝いと併せて志賀島復興への新たな一歩として、志賀島復興祭を開催いたします。マラソン大会、スタンプラリーや物産展...など、楽しいイベント盛りだくさんで皆様をお待ちしています!



教育も福祉も暮らしも現場は地域にあります。私たちの福岡市が、良い教育や福祉が受けられ、住み良い街であり続けるためには、市民一人一人が職場、地域、家庭においてそれぞれの立場、役割でがんばれる仕組み作りが必要だと思います。私も福岡市議として市民の為に市民とともに頑張っていきたいと思っています。今後とも、ご支援よろしくお願ひします。

復興へ向け、頑張ってます!!



志賀島日除防工事
会長 小暮 幸

一度は足を取られて見下され、

去年三月二十日、突然起こった福岡県西の方沖地震。当時、山のふもとから崩落した巨石が北海岸の道をふさいでおりました。復旧工事が進むにつれてその石を処分する話があり、何かに利用しようと考えたのが、震災を後世に伝えるモニユメントの建設です。復興、復讐に大切なものは人と人との和「絆」でした。その「絆」と云う一文字を山崎市長に一筆したためいただき、福岡市民の百年、千年後の防災生活に役立つよう、志賀島住民の未来水防への夢と絆として、北海岸の一角に建立されました。

議会報告

一人ひとりが、真に豊かさを実感できる都市を目指して!!

平成十八年度第一回市議会におきまして、市民安否を最優先し質問を行いました。子育て支援に始まり、町づくり、環境問題、地域経済に際しては、幅広い取り組みがなっています。

21世紀を担う人づくり

- ◆育成事業・支援の充実について
- ◆学校における育成環境の充実について
- ◆教育修繕の充実と併用制度について
- ◆学力向上施策のための学力実態調査について

市民主体によるまちづくり

- ◆自治協議会の経費強化への支援と改善について
- ◆まちを明るくする基本となる自治会自研システムが少しづつ整備されている。自治協議会経費の支援がスタートして九月二年度分が、地域コミュニティ支援の目途すべきポイントの考え方はどうか。
- ◆また、十八年度は自治会支援の充実などが図れるか、そして自治協議会の自立経費の支援については、どのような方針を強めるのか。

地域の自立性・土着性を尊重し、自治協議会の活性化に努める

- ◆自治協議会の活性化に努める。コミュニティの活性化に努める。十八年度は自治協議会を基盤とした地域振興策の推進の方針を明確に、協議会の活性化の強化と地域との連携をより高める施策へ転換してまいります。また地域の要望を踏まえたコミュニティの自治協議会推進を執行します。

産業の振興

- ◆地域経済の振興について
- ◆農林水産業の振興について

安全・安心の町づくり

防災体制の充実と強化について

福岡県西方沖地震からまもなく一年が経とうとしているが、安全・安心・快適なまちづくりについて、防災・危機管理体制の強化と充実としての防災や自主防災協議会の育成、さらに防災要所などにおける防災態勢づくりなどのように取り組む。

- ◆十七年度に博多安全・安心まちづくり推進、全市民の防災より「自主防災協議会」を基盤とする。自主防災協議会への支援と併用制度についても、また、件別での経費削減と中長期計画となる公団などの機能充実の両立を図る。防災に強いまちづくりに取り組んでいきます。

地域対策の推進と啓蒙活動の充実について

高齢者・障がい者への就業支援対策について

- ◆都市基盤整備について
- ◆都市計画部課の事業促進
- ◆生活環境の整備
- ◆地区区分の整備促進
- ◆地下鉄と自治会が連携し自治会連合会の組織

東アジアとの交流促進

国際観光文化都市の推進について

空港・港湾の機能強化について

行政改革の推進

補助金について



～議員インターンシップ～ 活動レポート



川上しんべい事務所で
「勉強中」です！



川上しんべい事務所内で、3年前より、NPO法人ドットジェイビーの企画する「議員インターンシップ」に参加しており、今年も、9月に大学卒業をきっかけに就いた。

議員インターンシップでは、学生が大学生活から抜け出し、議員の傍らで活動することにより、自らの体で政治を体験します。議員活動や市議会、委員活動等を通して、政治をより一層身近に感じながら勉強を行っています。

そんな中、勉強を通して疑問に思ったことを質問し、川上しんべい事務所に

こんなことを勉強しました！



九州大学2年 坪井上 尚佳 さん

勉強の目的は、税金を徴収する方が必要な投資を行い、将来的には収入を増進し課税に課せ、質の高い税金と納税者の魅力を持つ福岡を作り上げていくことです。また、なかでも、少子高齢化社会への対応、教育の充実、時代の変化に伴う市民ニーズにしっかりと対応しながら、九州、西日本ともに発展できる形を創りあげていこうと考えています。

※これまでの財政健全化の取り組みについて、地方債発行額の抑制とともに、地方債の発行に努め、将来にわたって持続可能な財政構造の構築を図ってきました。このような財政健全化の取り組みなどが評価され、福岡市債の格付けは引き上げられました。

Q ビジネスの勉強の目的は？
A ビジネスの勉強の目的は、税金を徴収する方が必要な投資を行い、将来的には収入を増進し課税に課せ、質の高い税金と納税者の魅力を持つ福岡を作り上げていくことです。また、なかでも、少子高齢化社会への対応、教育の充実、時代の変化に伴う市民ニーズにしっかりと対応しながら、九州、西日本ともに発展できる形を創りあげていこうと考えています。

Q 合併後、議員不足の問題は？
A 合併後、議員不足の問題は、議会運営委員会を通じて、アジェンダの重要性を受け入れてはどうかとの懸念が有ります。特区制度の活用は適切ではないとの国の趣旨が示されていますが、今後のFTA交渉の状況も見極めつつ、合併議員の確保見直しを策定し、今後と見えています。また、人手不足は合併関係者や、ボランティアがたことにより、補完されています。人件費削減も理由の一つであるため、合併後の単体でも見直し、建設の推進を図るようご協力をお願いいたします。

次、費用については、費用の負担が過重とならないよう、併せてご対応いただきたく存じます。また、経営者人件費などもあります。家賃確保や生活費などの理由で、自宅において生活することが困難な状況の若者の高齢者が多く、福祉の充実及びその推進に努めます。

本会議では、行政が議会の提出・説明を行い、市議会議員がその議案に対して質問を行います。医師や福祉関係機関、市民団体など公私の連携も重要で、市民生活に貢献されています。また、本会議は公開されています。また、本会議は公開されています。また、本会議は公開されています。

本会議では、行政が議会の提出・説明を行い、市議会議員がその議案に対して質問を行います。医師や福祉関係機関、市民団体など公私の連携も重要で、市民生活に貢献されています。また、本会議は公開されています。また、本会議は公開されています。

本会議では、行政が議会の提出・説明を行い、市議会議員がその議案に対して質問を行います。医師や福祉関係機関、市民団体など公私の連携も重要で、市民生活に貢献されています。また、本会議は公開されています。また、本会議は公開されています。

また、本会議の開催を希望する方は、市議会議員事務局で受付を請求し入籍してください。

また、本会議の開催を希望する方は、市議会議員事務局で受付を請求し入籍してください。

また、本会議の開催を希望する方は、市議会議員事務局で受付を請求し入籍してください。

第5委員会	第4委員会	第3委員会	第2委員会	第1委員会
経済、産業、労働、福祉、文化、教育、環境、国土、建設、交通、情報、市民生活、国際交流、その他	経済、産業、労働、福祉、文化、教育、環境、国土、建設、交通、情報、市民生活、国際交流、その他	経済、産業、労働、福祉、文化、教育、環境、国土、建設、交通、情報、市民生活、国際交流、その他	経済、産業、労働、福祉、文化、教育、環境、国土、建設、交通、情報、市民生活、国際交流、その他	経済、産業、労働、福祉、文化、教育、環境、国土、建設、交通、情報、市民生活、国際交流、その他

